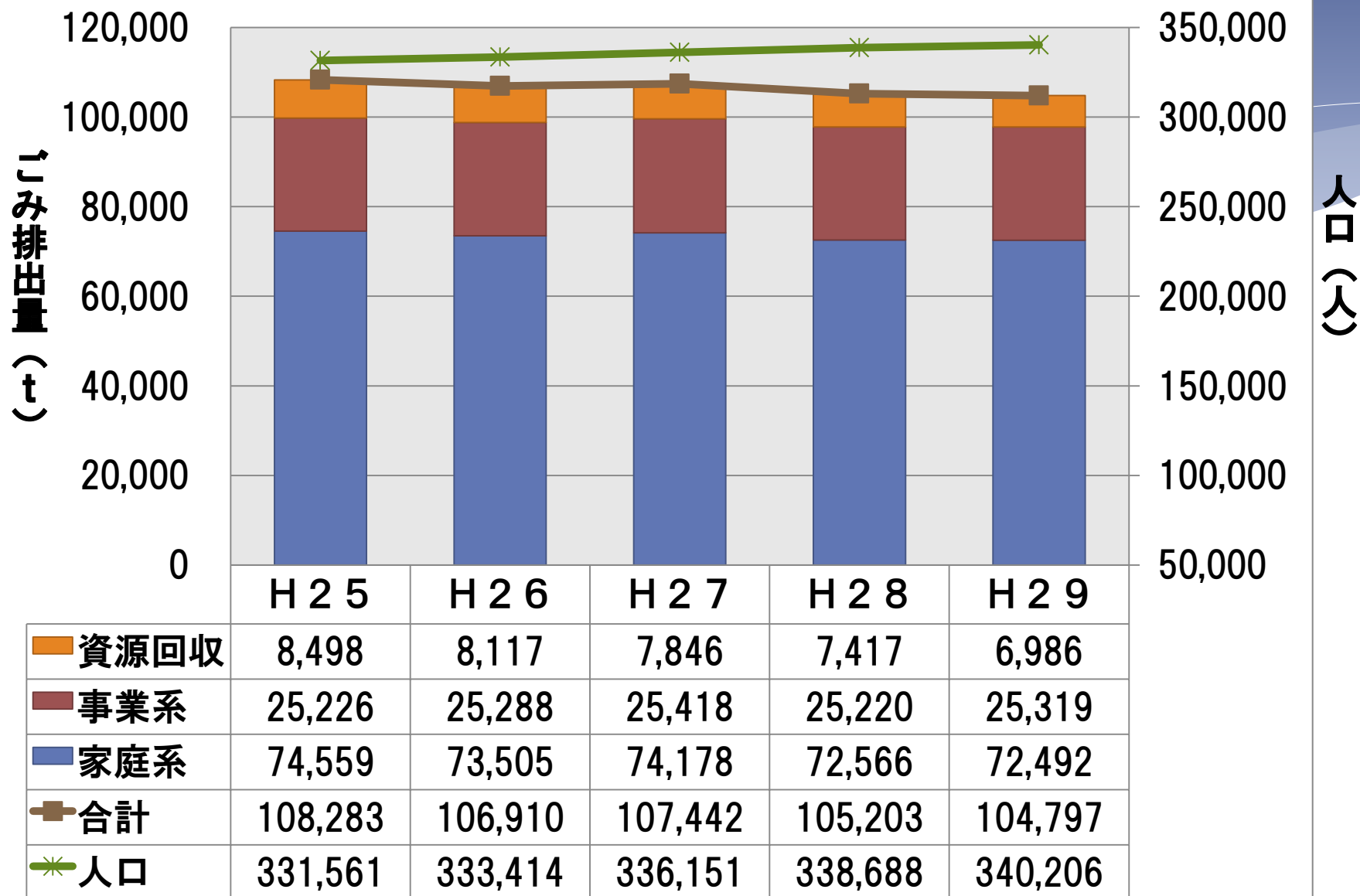


(1) 平成29年度 越谷市一般廃棄物処理状況について

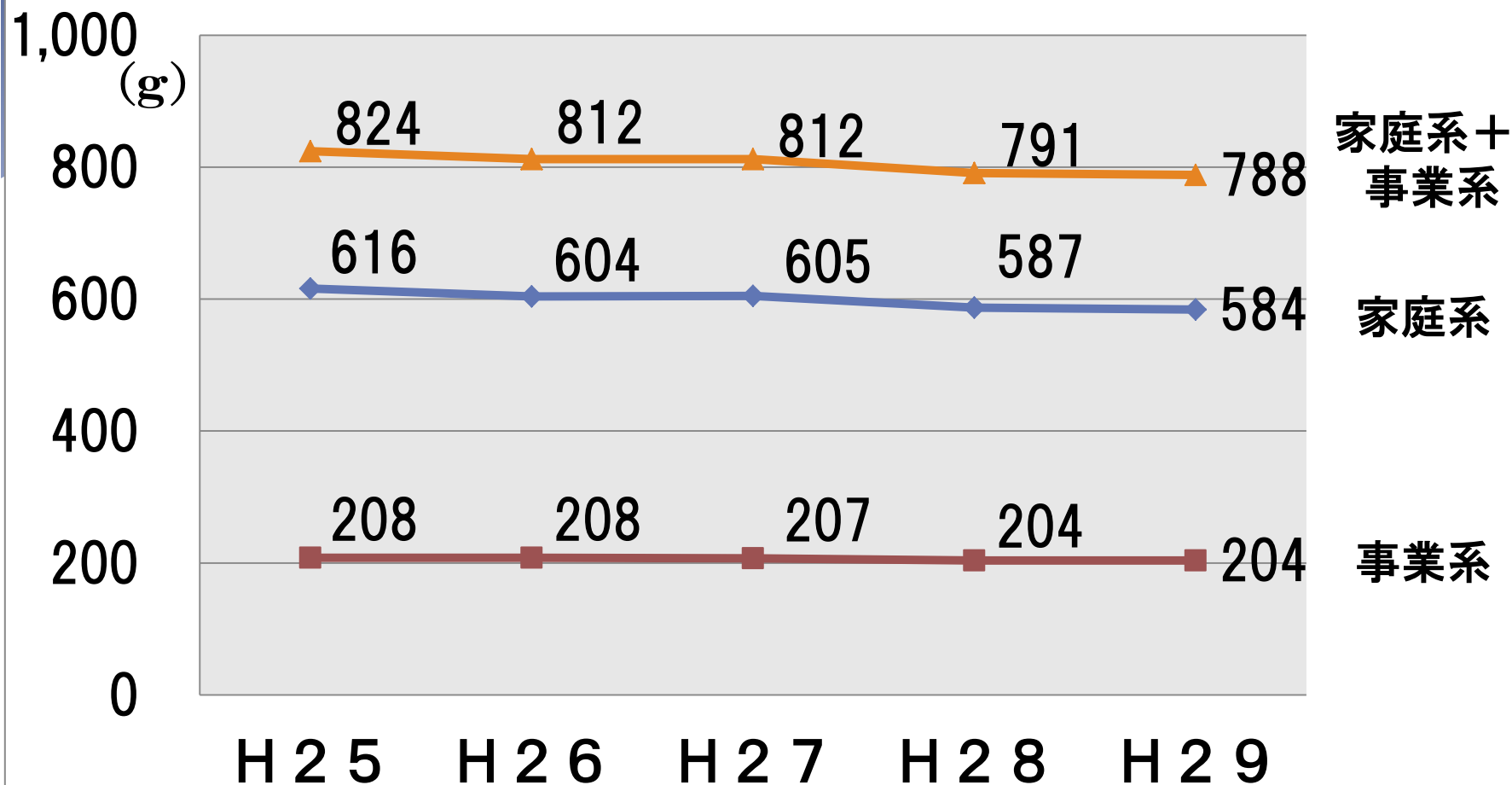
平成30年度第1回 越谷市廃棄物減量等推進審議会
環境経済部 リサイクルプラザ

平成29年度ごみ排出量

ごみの排出量と人口推移



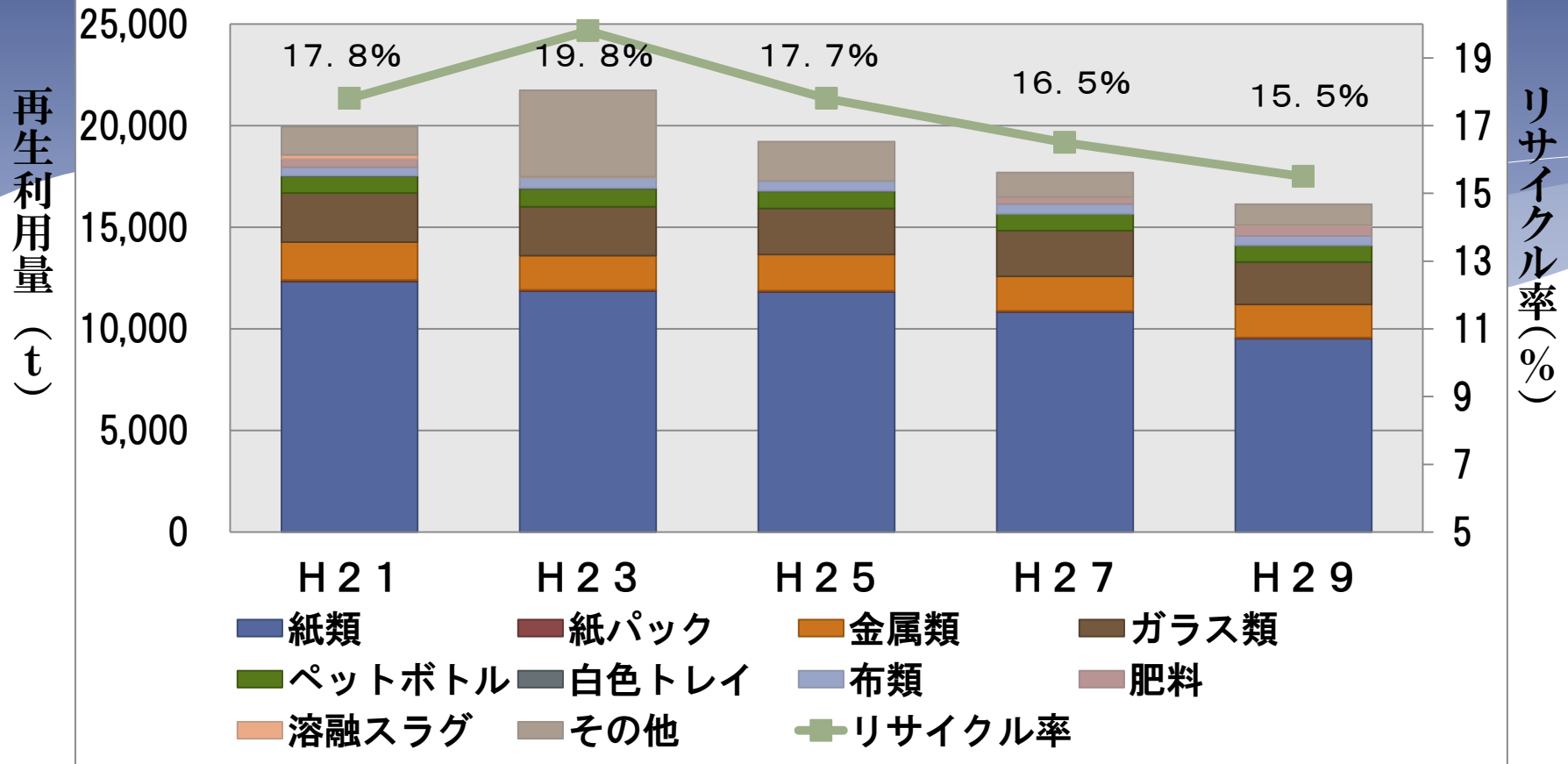
1人1日当たりごみ排出量の推移（単位：g）



H28年度には基本計画で目標としていた1人1日当たりごみ排出量800gを下回り、目標を達成

平成29年度リサイクル率

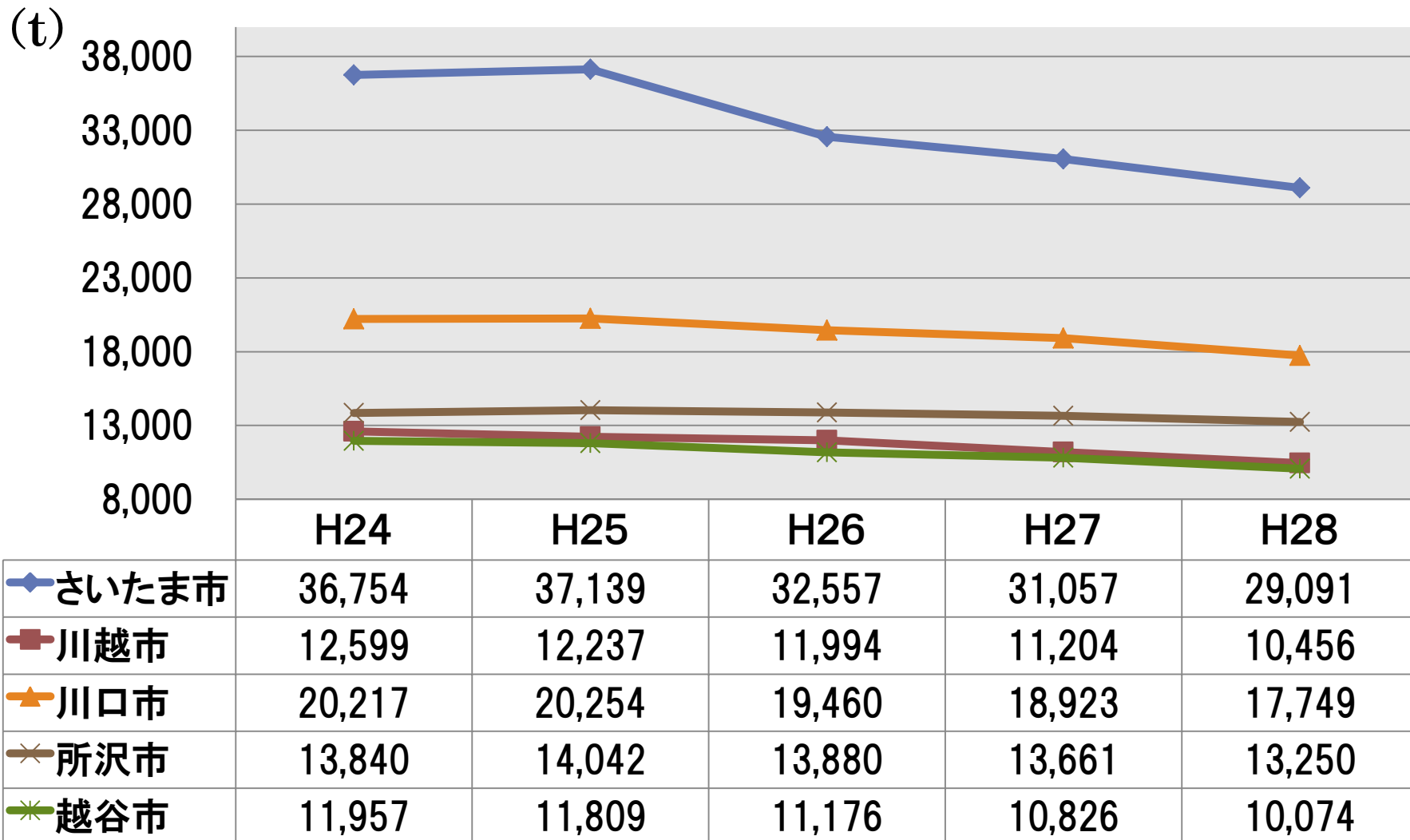
越谷市の再生利用量内訳及びリサイクル率の推移



	紙類	紙パック	金属類	ガラス類	ペットボトル	白色トレイ	布類	肥料	溶融スラグ	その他
H21	12,319	79	1,870	2,422	820	31	421	393	215	1,368
H23	11,853	73	1,677	2,401	893	35	503	0	48	4,262
H25	11,809	65	1,783	2,264	851	22	492	0	0	1,928
H27	10,826	62	1,699	2,245	817	20	479	301	51	1,199
H29	9,522	53	1,624	2,086	812	15	459	466	81	1,020

紙類再生利用量の状況(単位:t)

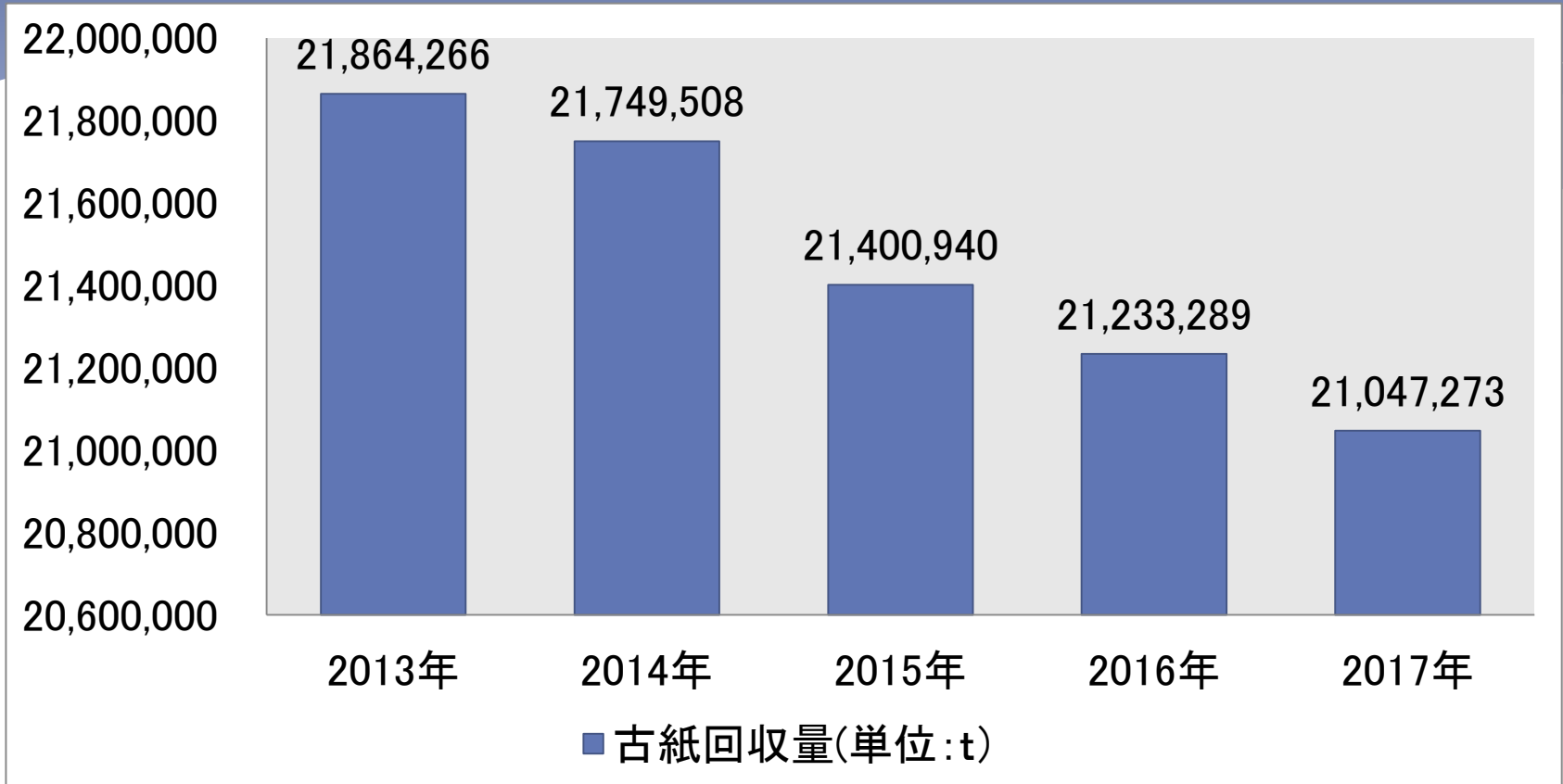
(出展:一般廃棄物処理事業実態調査)



他市とも紙類再生利用量が年々減少傾向

古紙回収量(単位:t)

(出展:紙・パルプ統計年報、紙・印刷・プラスチック・ゴム製品統計年報、
経済産業省生産動態統計年報、財務省貿易統計)

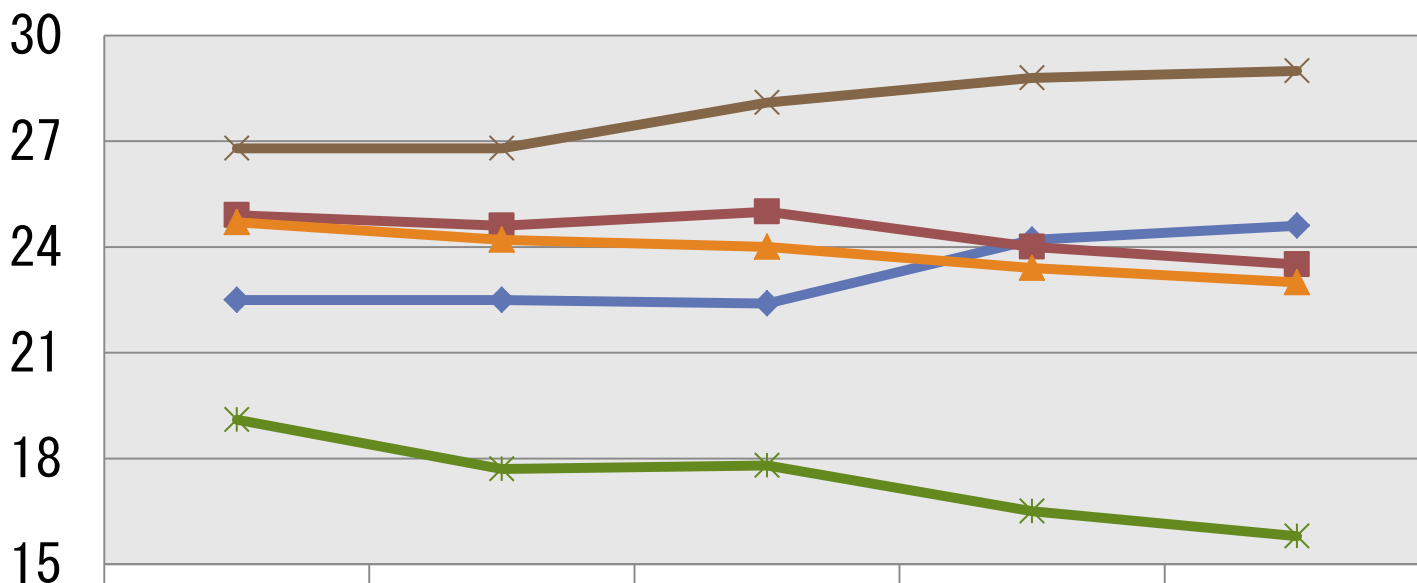


- ・全国的に見ても古紙回収量は年々減少傾向にある
- ・タブレット端末や電子書籍などの普及により ペーパーレス化の傾向が考えられる

他市リサイクル率の比較 (H24年度～H28年度)

(出展：一般廃棄物処理事業実態調査H24年度～H28年度実績から抜粋)

リサイクル率 (%)



	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
◆さいたま市	22.5	22.5	22.4	24.2	24.6
■川越市	24.9	24.6	25.0	24.0	23.5
▲川口市	24.7	24.2	24.0	23.4	23.0
×所沢市	26.8	26.8	28.1	28.8	29.0
＊越谷市	19.1	17.7	17.8	16.5	15.8

他市再生利用量内訳及びリサイクル率の推移

市町村名	年度	再生 利用量 (t)	再生利用量の資源ごみ種類別内訳(t)														再生利用量の資源化状況 別内訳(t)			総処理 + 集団回収 量 (t)	リサイクル 率 (%)
			紙類	紙パック	紙製容 器包装	金属類	ガラス類	ペット ボトル	白色 トレイ	プラス チック類	布類	肥料	溶融 スラグ	焼却灰・ 飛灰の セメント 原料化	灰食用 油	その他	直接 資源化	中間処 理後再 生 利用量	集団 回収量		
さいたま市	H24年	96,541	36,754	331	11,408	8,923	7,986	3,126	0	5,143	2,702	0	4,830	10,993	0	4,345	34,444	46,691	15,406	429,316	22.5
	H25年	96,570	37,139	329	11,688	8,802	7,631	3,074	0	5,232	2,713	0	4,740	10,925	0	4,297	35,078	45,906	15,586	428,531	22.5
	H26年	96,351	32,557	313	14,375	9,434	8,073	3,118	0	4,784	2,582	0	7,517	9,844	0	3,754	33,366	47,737	15,248	431,078	22.4
	H27年	102,523	31,057	307	13,946	10,578	6,206	3,073	0	4,225	2,731	0	19,087	7,362	0	3,951	32,673	55,262	14,588	423,429	24.2
	H28年	99,866	29,091	351	12,981	10,399	6,291	3,272	0	4,064	2,564	0	19,585	8,427	0	2,841	30,450	55,689	13,727	405,694	24.6
所沢市	H24年	29,451	13,840	13	0	3,002	750	1,125	0	5,492	408	0	3,937	0	15	869	5,208	13,308	10,935	109,981	26.8
	H25年	29,220	14,042	15	0	2,916	689	1,128	0	5,343	389	0	3,690	0	13	995	5,446	12,797	10,977	108,925	26.8
	H26年	30,182	13,880	15	0	2,851	732	1,101	0	5,455	417	0	4,738	0	14	979	5,085	13,933	11,164	107,269	28.1
	H27年	30,157	13,661	15	0	2,949	683	1,117	0	5,242	426	0	5,069	0	15	980	4,933	14,092	11,132	104,832	28.8
	H28年	29,998	13,250	23	0	2,665	658	1,114	0	5,233	671	0	5,436	0	15	933	4,560	14,155	11,283	103,455	29.0

他市再生利用量内訳及びリサイクル率の推移

市町村名	年度	再生 利用量 (t)	再生利用量の資源ごみ種類別内訳(t)														再生利用量の資源化状況 別内訳(t)			総処理 + 集回収 量 (t)	リサイク ル率 (%)
			紙類	紙パック	紙製容 器包装	金属類	ガラス類	ペット ボトル	白色 トレイ	プラス チック類	布類	肥料	溶融 スラグ	焼却灰・ 飛灰の セメント 原料化	灰食用 油	その他	直接 資源化	中間処 理後再 生 利用量	集回 収量		
川越市	H24年	28,331	12,599	90	0	2,349	1,329	790	0	3,465	327	0	1,378	5,299	0	705	4,426	15,284	8621	113,653	24.9
	H25年	28,130	12,237	83	0	2,293	1,33	726	0	3,417	325	0	945	5,371	0	1,400	4,426	15,446	8,258	114,148	24.6
	H26年	28,549	11,994	80	0	2,258	1,402	828	0	3,273	329	0	816	5,662	0	1,907	4,484	16,140	7,925	114,036	25.0
	H27年	26,990	11,204	77	0	2,317	1,420	863	0	3,303	356	0	779	5,005	0	1,666	4,202	15,350	7,438	112,644	24.0
	H28年	26,373	10,456	76	0	2,295	1,318	862	0	3,266	373	0	497	5,263	0	1,967	3,941	15,481	6,951	112,082	23.5
川口市	H24年	46,069	20,217	37	746	5,292	3,792	1,676	0	3,101	1,714	0	9,412	0	0	82	0	30,500	15,569	186,692	24.7
	H25年	46,711	20,254	31	755	5,606	3,791	1,684	0	3,171	1,709	0	9,104	494	0	112	0	31,502	15,209	193,250	24.2
	H26年	45,367	19,460	27	730	5,322	3,754	1,610	0	3,048	1,640	0	8,898	498	0	380	0	30,786	14,581	188,936	24.0
	H27年	43,989	18,923	26	738	5,202	3,768	1,614	0	3,068	1,743	0	8,011	498	0	398	0	29,659	14,330	188,009	23.4
	H28年	42,561	17,749	25	738	5,167	3,615	1,653	0	2,957	1,779	0	7,979	500	0	399	0	28,931	13,630	185,062	23.0
越谷市	H24年	20,727	11,957	68	0	1,571	2,292	864	25	0	465	0	0	0	0	3,485	4,802	7,117	8,808	108,316	19.1
	H25年	19,214	11,809	65	0	1,783	2,264	851	22	0	492	0	0	0	0	1,928	4,963	5,754	8,497	108,273	17.7
	H26年	19,072	11,176	62	0	1,799	2,236	823	22	0	463	285	0	0	0	2,206	4,650	6,305	8,117	106,901	17.8
	H27年	17,699	10,826	62	0	1,699	2,245	817	20	0	479	301	51	0	0	1,199	4,586	5,271	7,842	107,456	16.5
	H28年	16,591	10,074	58	0	1,602	2,143	803	17	0	454	313	0	0	0	1,127	4,209	4,966	7,416	105,194	15.8

他市と越谷市のリサイクル率に影響を及ぼす項目

市町村名	年度	プラスチック類 (t)	溶融スラグ (t)	焼却灰・飛灰の セメント原料化 (t)	合計 (t)
さいたま市	平成26年	4,784	7,517	9,844	2,2145
	平成27年	4,225	19,087	7,362	30,674
	平成28年	4,064	19,585	8,427	32,076
川越市	平成26年	3,273	816	5,662	9,751
	平成27年	3,303	779	5,005	9,087
	平成28年	3,266	497	5,263	9,026
川口市	平成26年	3,048	8,898	498	12,444
	平成27年	3,068	8,011	498	11,577
	平成28年	2,957	7,979	500	11,436
所沢市	平成26年	5,455	4,738	0	10,193
	平成27年	5,242	5,069	0	10,311
	平成28年	5,233	5,436	0	10,669
越谷市	平成26年	0	0	0	0
	平成27年	0	51	0	51
	平成28年	0	0	0	0

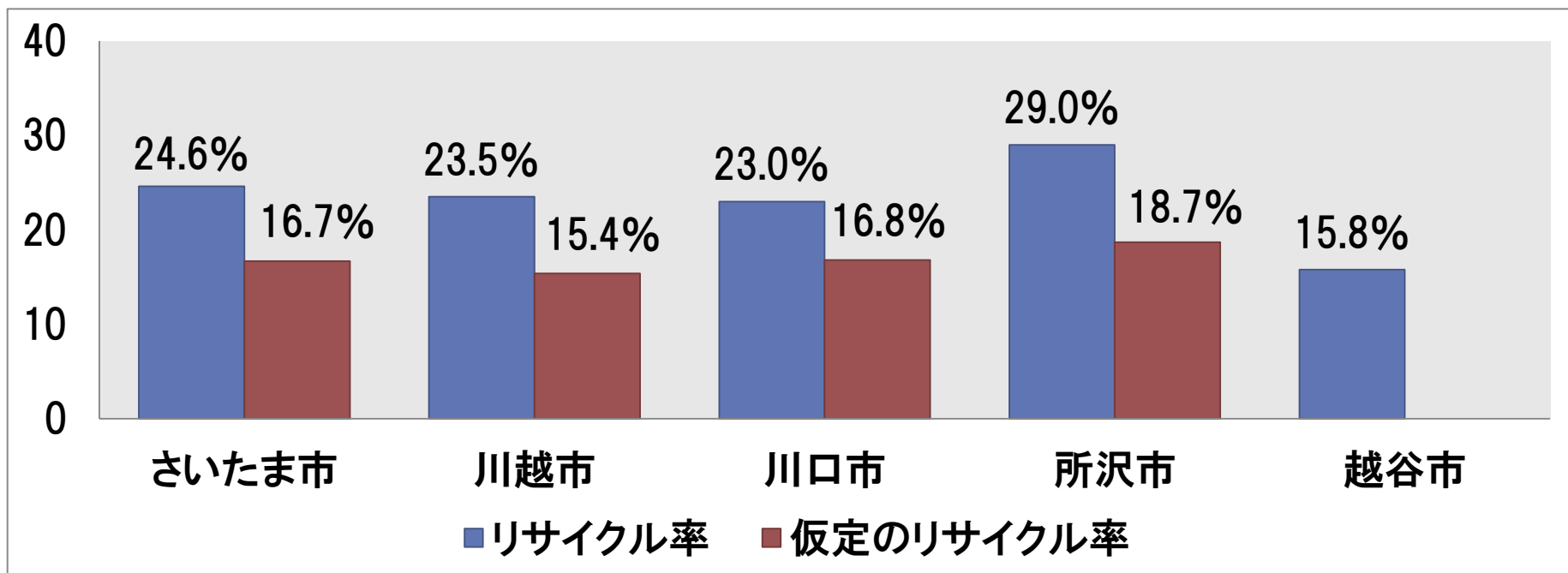
越谷市はプラスチック類・溶融スラグ・焼却灰が大きく影響

他市に比べてリサイクル率が低い要因

- ◆ 焼却灰及び溶融スラグなどを土木資材の利用やセメント原料化などのマテリアルリサイクルを一部しか行っていない
- ◆ 容器包装プラスチックの資源化施設を所有していないため、プラスチック類のリサイクルをしていない

仮にプラスチック類・溶融スラグ・焼却灰を除いた リサイクル率を算出すると(平成28年度実績)

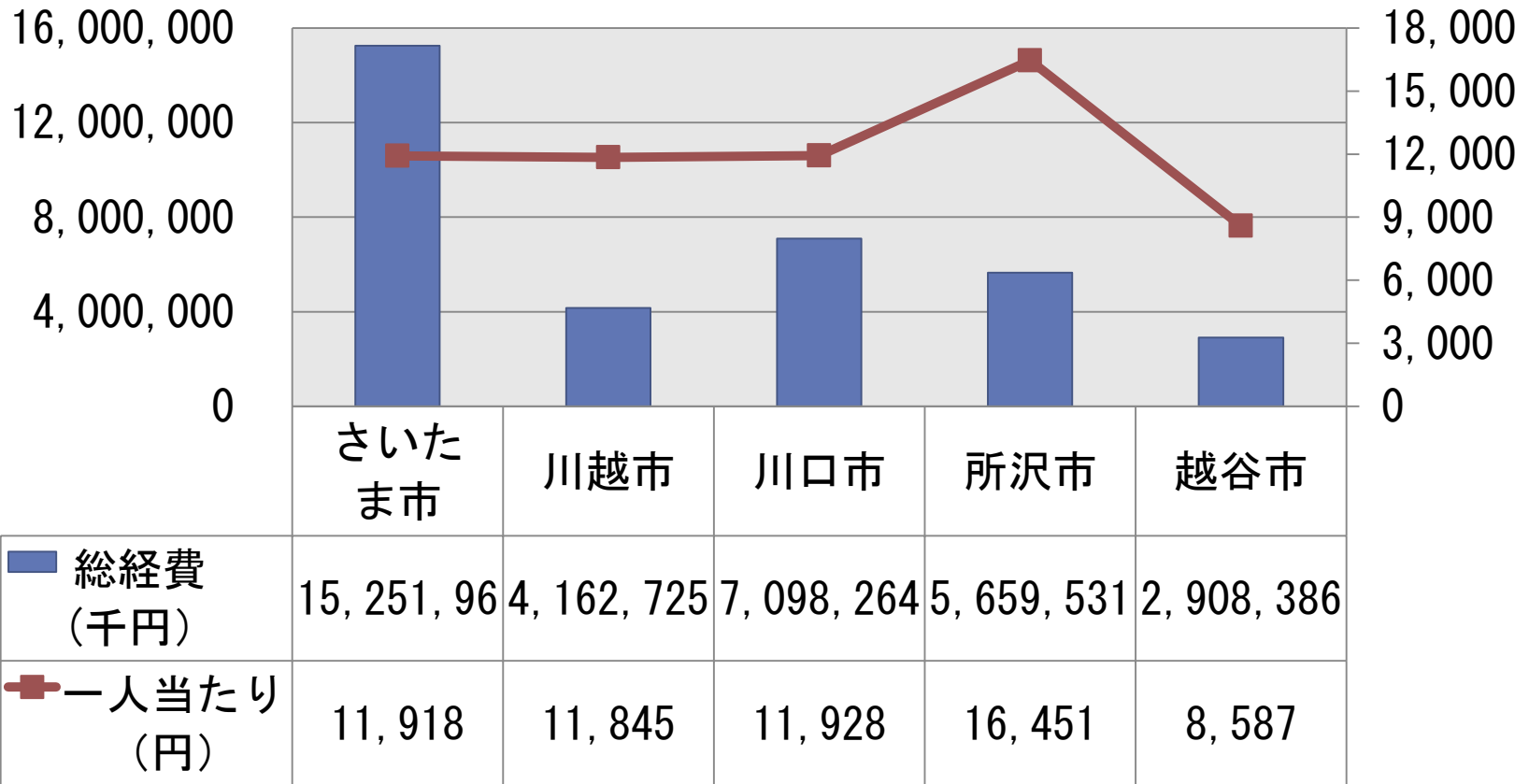
市町村名	リサイクル率	仮定のリサイクル率
さいたま市	24.6%	16.7%
川越市	23.5%	15.4%
川口市	23.0%	16.8%
所沢市	29.0%	18.7%
越谷市	15.8%	



越谷市とリサイクル率は大差なくなる

一般廃棄物処理事業実態調査における ごみ事業経費の比較(建設改良費除く)

(出展:H29年度一般廃棄物処理事業実態調査)



越谷市は1人当たりの経費が最も低い
近隣他市に比べ、低コストでごみ処理が出来ている

※越谷市は東埼玉資源環境組合の経費(可燃ごみ比率による)も含む

総経費(千円)

一人当たり経費(円)

エネルギー回収(ごみ処理量当たりの発電電力量)

(出展:「一般廃棄物処理事業実態調査」を基に算出)

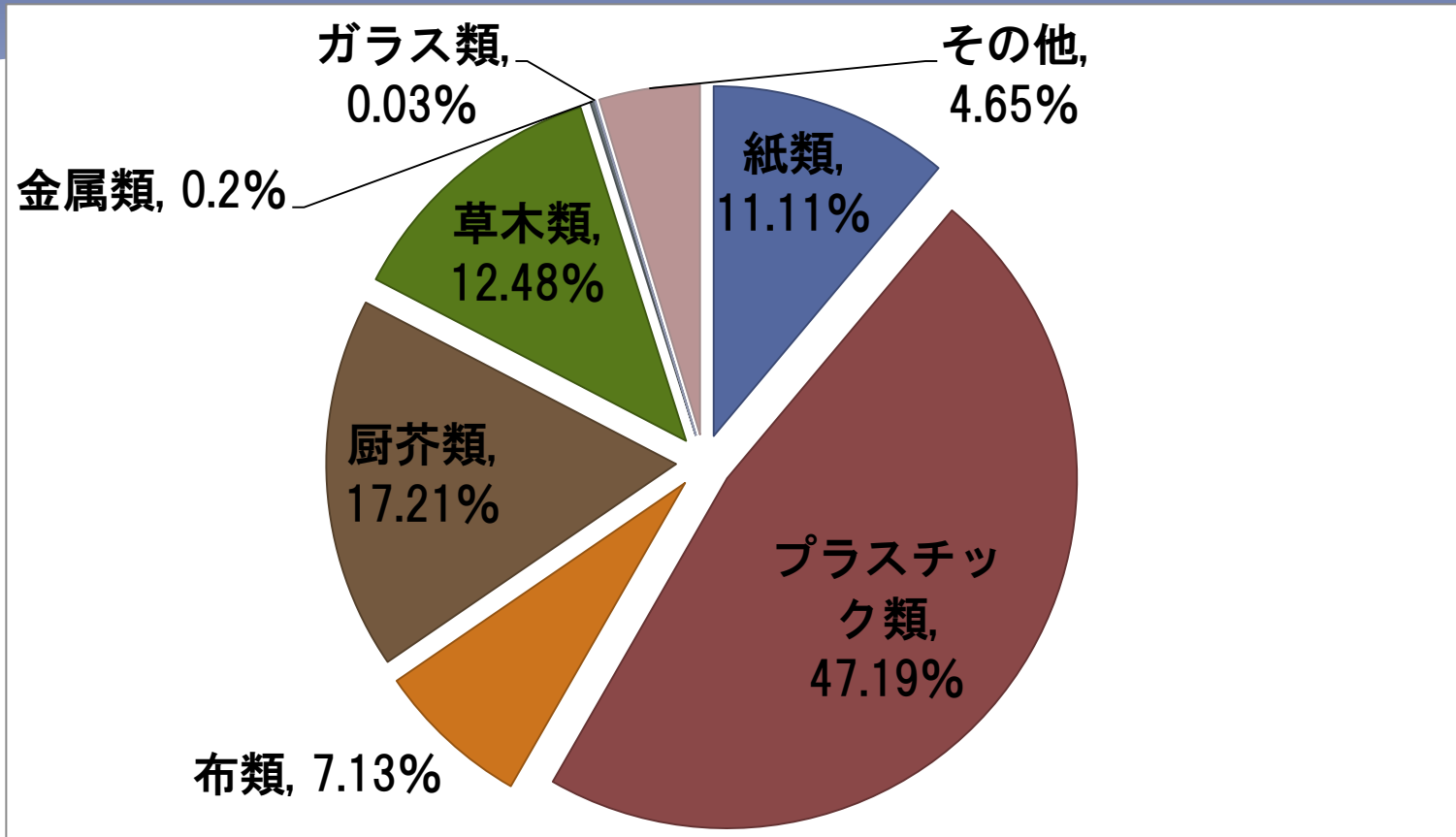
順位	平成24年度	kWh/t	平成25年度	kWh/t	平成26年度	kWh/t	平成27年度	kWh/t	平成28年度	kWh/t
1	堺市クリーンセンター 東工場第二工場	595	泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	602	泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	599	泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	588	東埼玉資源環境組合 第二工場ごみ処理施設	689
2	泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	594	大阪市環境局東淀工場	595	北九州市新門司工場	573	静岡市 西ヶ谷清掃工場	555	東大阪都市清掃施設組合 第五工場	687
3	王禅寺処理センター	587	静岡市 西ヶ谷清掃工場	569	静岡市 西ヶ谷清掃工場	560	北九州市新門司工場	549	豊中市伊丹市クリーン ランド ごみ焼却施設	614
4	大阪市環境局東淀工場	575	堺市クリーンセンター 臨海工場	560	大阪市環境局東淀工場	550	大阪府・八尾市・松原市 環境施設組合東淀工場	543	富山地区広域圏 クリーンセンター	607
5	静岡市西ヶ谷清掃工場	570	王禅寺処理センター	552	防府市クリーンセンター 可燃ごみ処理施設焼却施設	542	東京二十三区清掃一部 事務組合板橋清掃工場	537	四日市市クリーン センター	591
6	東埼玉資源環境組合 第一工場	558	富山地区広域圏クリーン センター	550	富山地区広域圏クリーン センター	533	東埼玉資源環境組合 第一工場	535	泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	577
7	北九州市新門司工場	552	東埼玉資源環境組合 第一工場	548	ふじみ衛生組合グリーン プラザふじみ	532	藤沢市北部環境事業所	533	静岡市 西ヶ谷清掃工場	575
8	岡崎市中央クリーンセン ター ガス化溶融路施設	533	北九州市新門司工場	547	姫路市エコパークあぼし	528	東京二十三区清掃一部 事務組合大田清掃工場	531	東京二十三区清掃一部 事務組合練馬清掃工場	570
9	富山地区広域圏クリーン センター	523	姫路市エコパークあぼし	540	堺市クリーンセンター 臨海工場	528	堺市クリーンセンター 臨海工場	531	福岡都市圏南部工場	562
10	吹田市資源循環エネル ギーセンター	520	岡崎市中央クリーンセン ター ガス化溶融路施設	530	東埼玉資源環境組合 第一工場	527	川崎市王禅寺処理 センター	525	東京二十三区清掃一部 事務組合板橋清掃工場	558

平成28年度 東埼玉資源環境組合第一工場 エネルギー回収
550 kWh/t

東埼玉資源環境組合第一工場における 家庭系ごみ及び事業系ごみ 組成分析

平成29年度家庭系ごみ組成調査

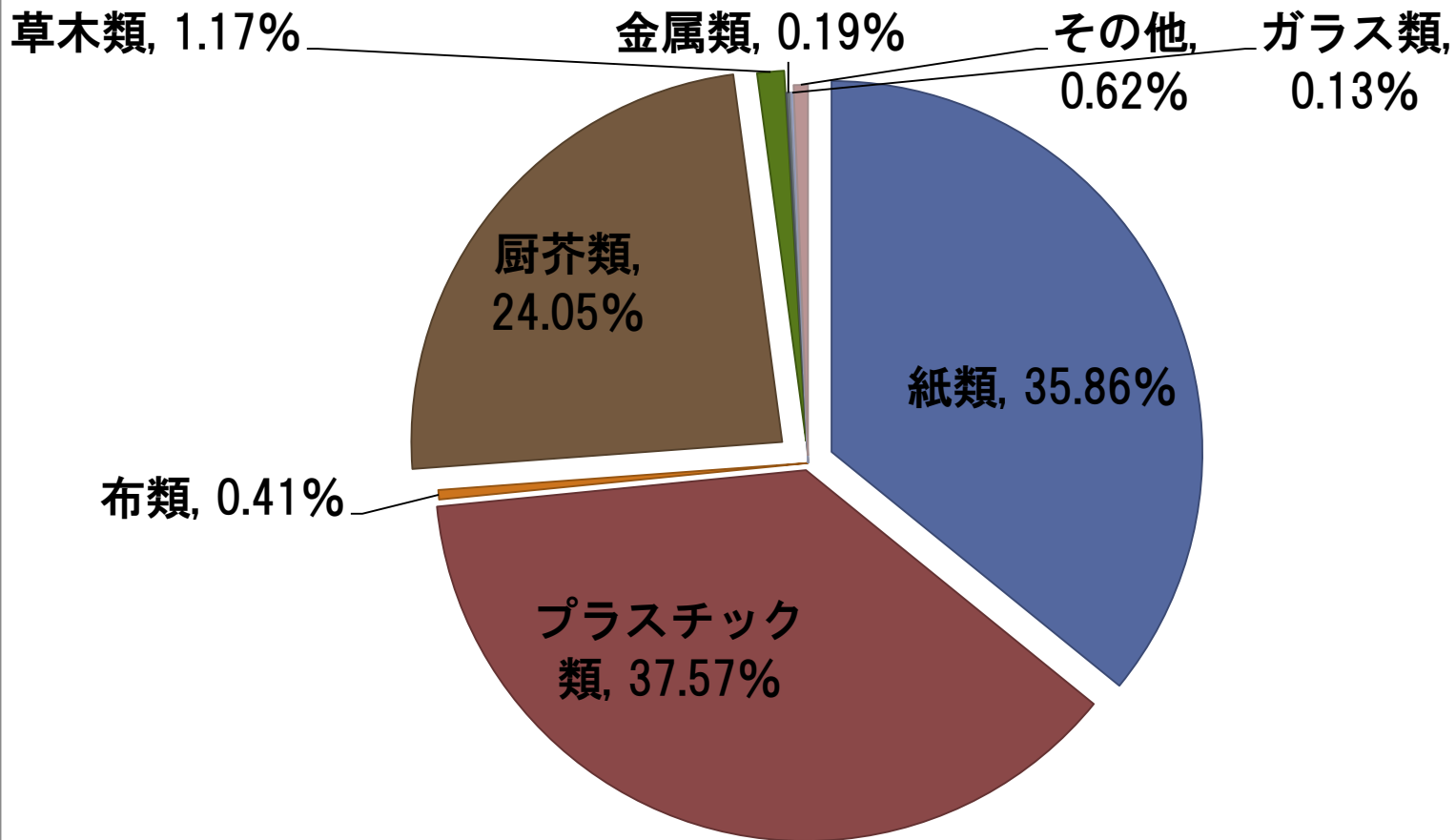
(出展：平成29年度 東埼玉資源環境組合組成調査結果)



家庭系ごみでは搬入されるごみのうち、約5割がプラスチック類である。

平成29年度事業系ごみ組成調査

(出展：平成29年度 東埼玉資源環境組合組成調査結果)

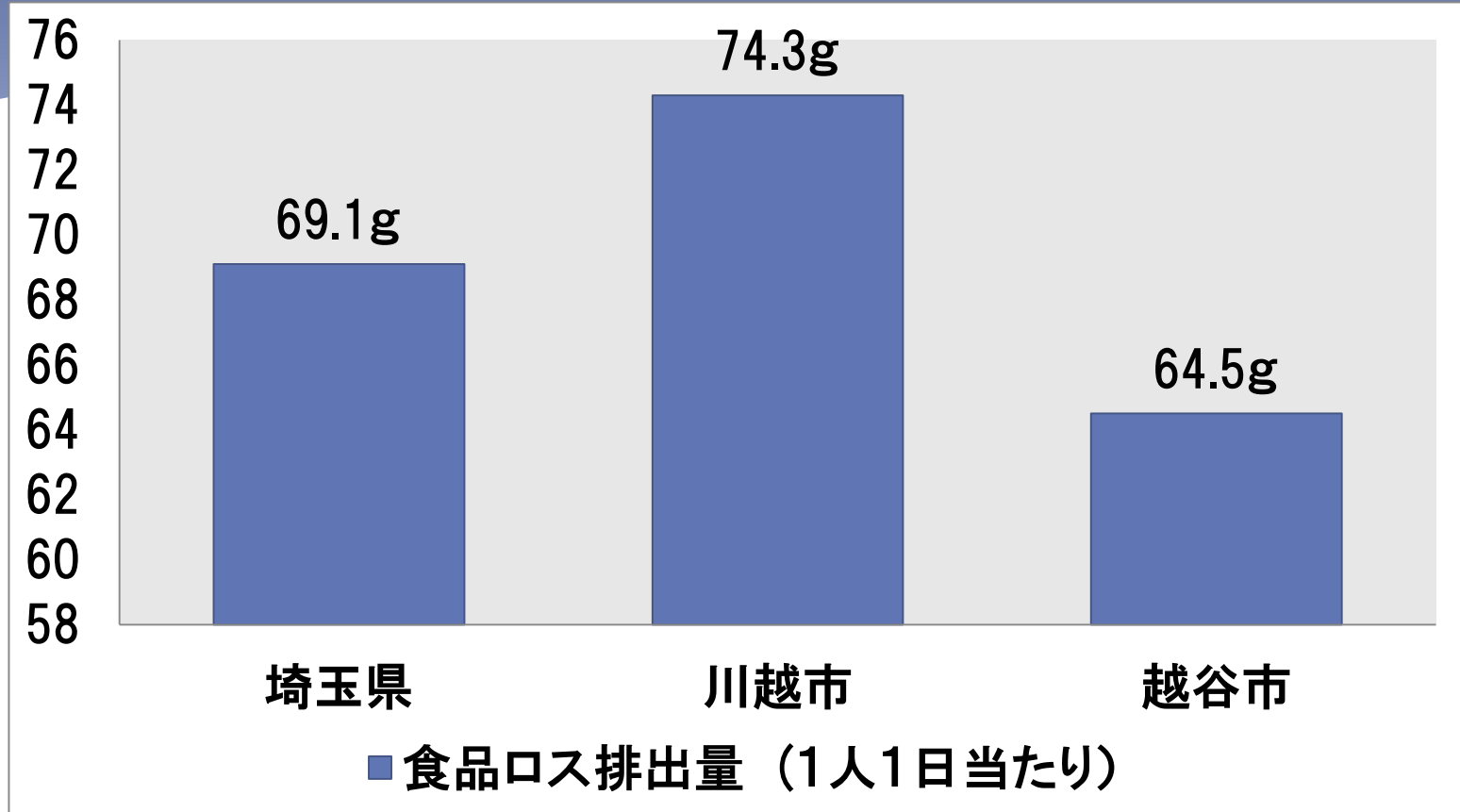


事業系は紙類、プラスチック類、厨芥類の3種類が9割強となっている

越谷市の食品ロス量

1人1日当たりの食品ロス排出量

(出展：埼玉県清掃行政研究協議会家庭ごみ中の食品ロス排出状況調査業務報告書)



越谷市は埼玉県全体平均や川越市と比べても
1人1日当たりの食品ロス排出量は少ない

埼玉県、川越市及び越谷市食品ロス排出量詳細

(出展：埼玉県清掃行政研究協議会家庭ごみ中の食品ロス排出状況調査業務報告書)

項目		埼玉県	川越市	越谷市
生活系 可燃ごみ (t/年)	収集量	1,243,838	58,256	62,388
	直接搬入量	40,909.0	1,739.0	0.0
	合計	1,284,747	59,995	62,388
可燃ごみに 占める割合 (%)	食品廃棄物	33.6	38.6	28.7
	食品ロス	14.4	15.9	12.8
	食べ残し	5.8	7.6	4.3
	直接廃棄	8.6	8.3	8.5
	100%	6.9	6.7	6.8
	50%以上	0.8	1.2	0.5
	50%未満	0.8	0.4	1.1
排出量 (t/年)	食品廃棄物	432,234	23,145	17,911
	食品ロス	185,223	9,530	7,975
	食べ残し	75,024	4,574	2,678
	直接廃棄	110,198	4,956	5,298
	100%	88,945	4,010	4,268
	50%以上	10,629	728	318
	50%未満	10,625	219	711

注)生活系可燃ごみには生活系混合ごみを含む

食品ロスのうち、100%の直接廃棄量が川越市に比べ多い。

食品廃棄物の組成

(出展：埼玉県清掃行政研究協議会家庭ごみ中の
食品ロス排出状況調査業務報告書)

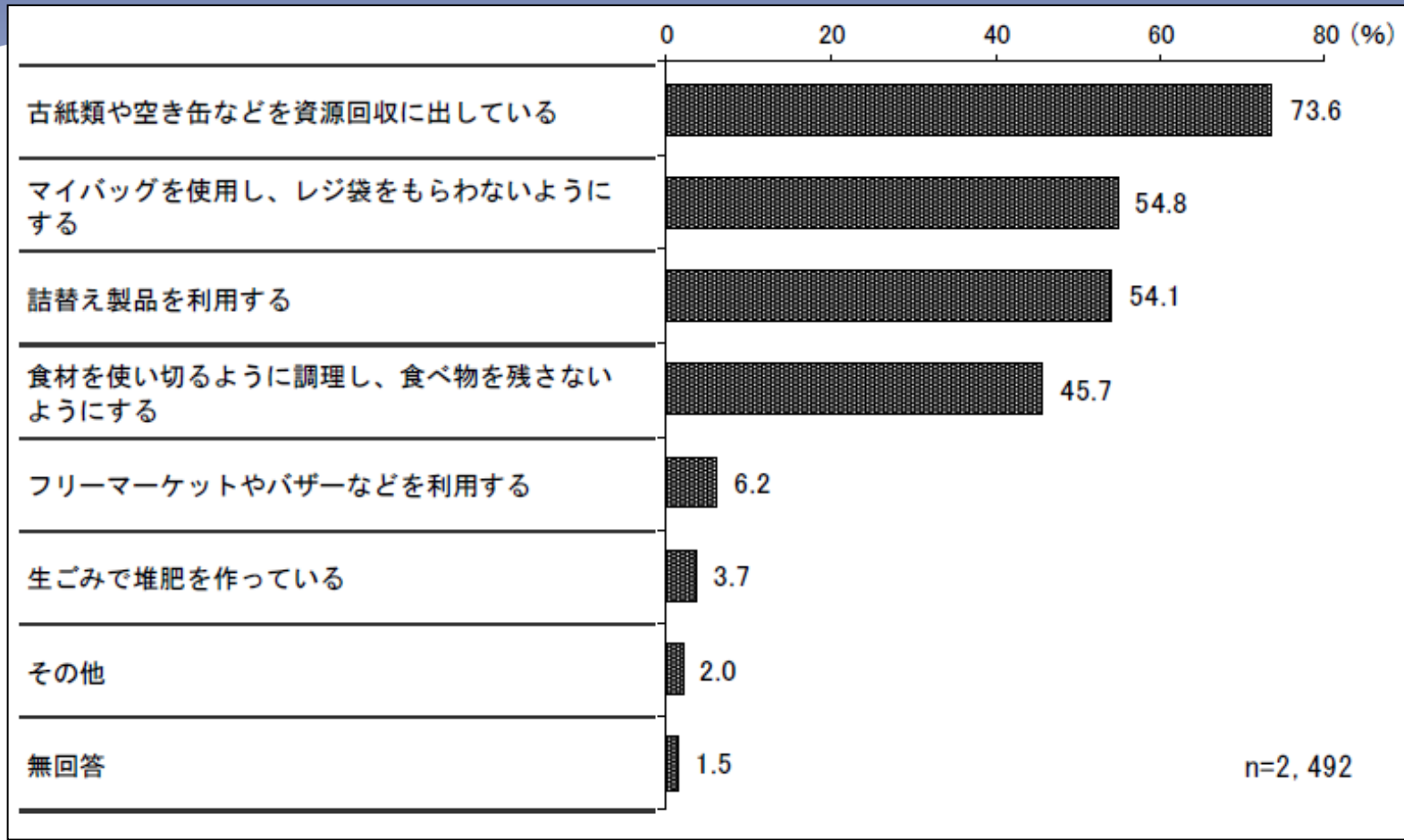
(単位：%)

区分	川越市				越谷市			
	戸建て	集合住宅	田畑	平均	戸建て	集合住宅	田畑	平均
調理くず	62.5	63.5	50.5	58.8	73.3	63.0	30.2	55.5
直接廃棄(合計)	15.3	11.9	37.0	21.4	13.7	19.3	55.7	29.6
100%手付かず	12.9	8.5	30.5	17.3	7.7	13.1	50.7	23.8
50%以上手付かず	2.2	2.2	5.1	3.1	3.2	1.1	1.0	1.8
50%未満付かず	0.2	1.2	1.4	0.9	2.8	5.1	4.1	4.0
食べ残し	22.2	24.6	12.5	19.8	13.1	17.7	14.0	15.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

川越市・越谷市ともに田畑地区の直接廃棄量(100%手付かず)が多くを占める。
調理くずの排出割合は、戸建て、集合住宅で田畑地区よりも高い。

あなたが、ごみの減量及びリサイクルのために 具体的にしていることは何ですか。

(出展：平成29年度越谷市市政世論調査結果報告書)



「食材を使い切るように調理し、食べ物を残さないようにする」
という意見が半数にも満たない

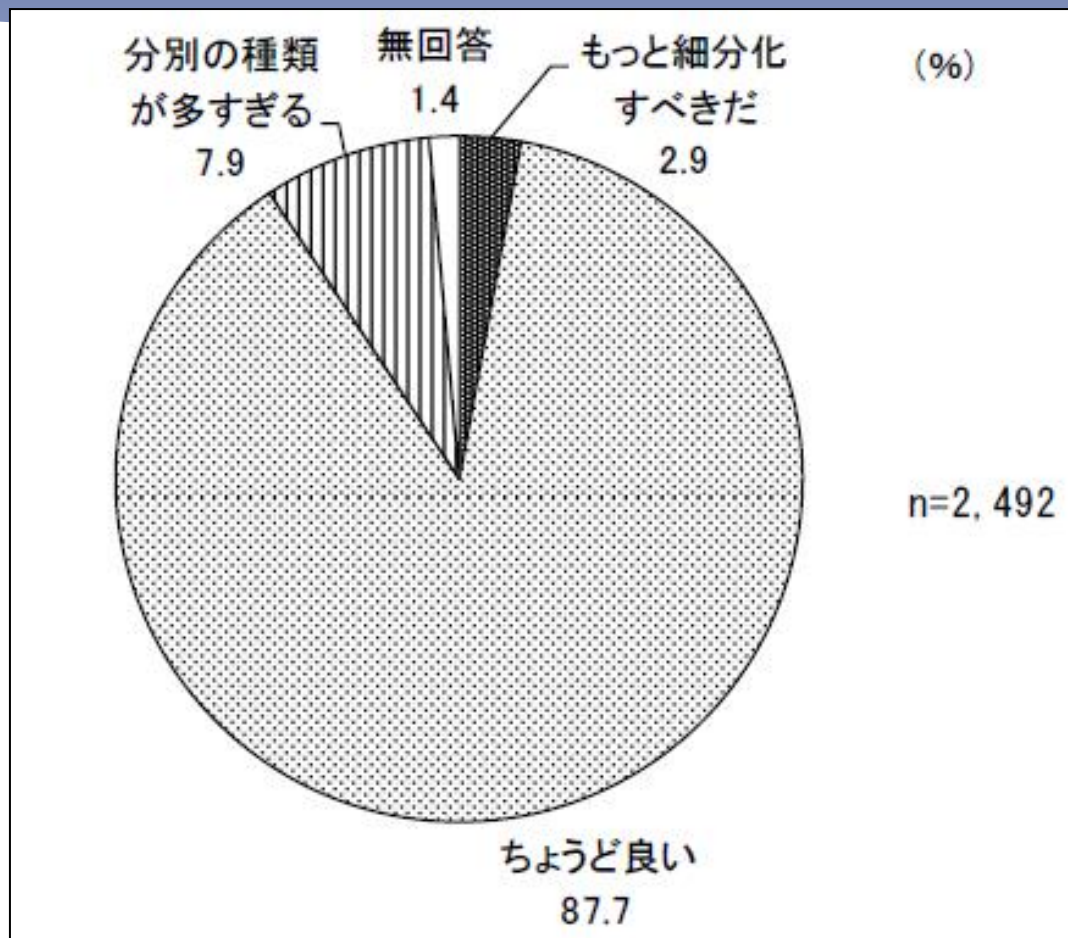
食品ロス調査及び市政世論調査を踏まえて 今後の施策

- ◆食品ロスの排出量は調理くずが大部分を占めていたので、エコ・クッキング教室などを通し、食材の使いきりなどの調理方法の啓発に努める。
- ◆平成29年度の市政世論調査では「食材を使い切り、食べ物を残さないようにする」が半数にも満たないので、食べきりなどの啓発活動に注力する。
- ◆直接廃棄(100%手付かず)の比率が高いことから、フードドライブなどの実施を呼びかけ、食品ロス削減の機運を高めていく。

分別区分の市民の意識調査

市が収集するごみの分別区分について、 どのように考えていますか。

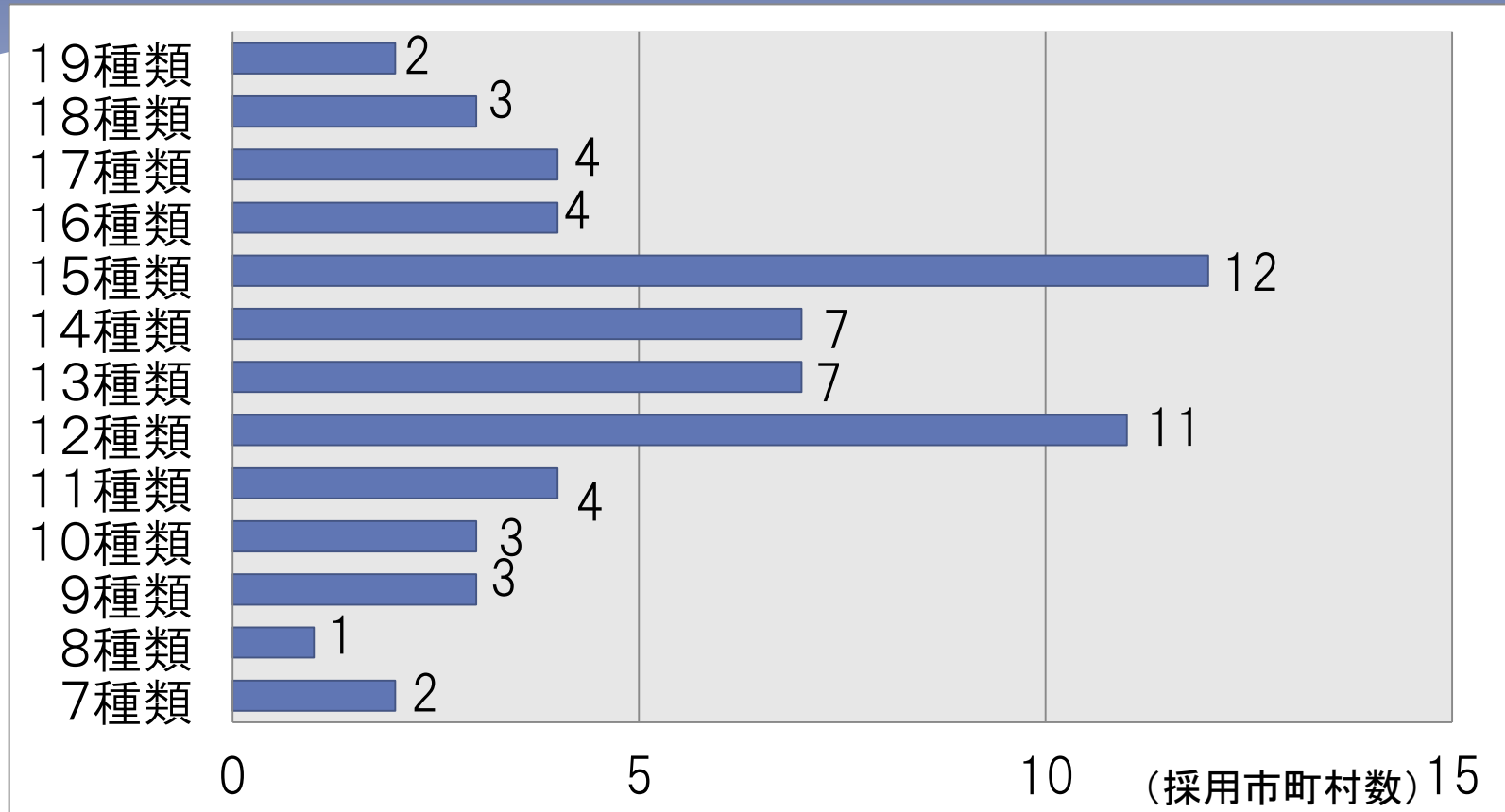
(出展：平成29年度越谷市市制世論調査結果報告書)



ごみの分別区分については、「ちょうど良い」が9割弱と最も多い

埼玉県内のごみの分別種類数と採用市町村数

(出展：一般廃棄物処理事業の概況～平成28年度実績～
埼玉県環境部資源循環推進課)



ごみの分別数は越谷市同様、
15分別を採用している市町村が最多である